



パソコンの動きを早くする方法

1. You Tube を開く

- ① Google を開いて右上の ☰ 印をクリックする。
- ② You Tube をクリックし、検索欄に「パソコンが重い」と入力する。
- ③ 【2022年】パソコンが重い Windows10 高速化をクリックし、2画面にするため画面上を何処でもよいのでクリックし、画面を一旦停止させ、ショートカットキーにて( →)で Windows 画面を右半分配置する。
- ④ You Tube 画面が進行していたら、画面下の赤色バーの左端をクリックし、一番最初に戻し、PC が遅い原因まで進める。

2. メモリとストレージが HDD か SSD かの確認

1) メモリの確認

- ① 次からの作業はショートカットキーにて( + ←)で Windows 画面を左半分に配置し作業を行う。なお、右側が重なる場合は、⇄印で何方かを縮小させる。
- ② タスクバーのないもない箇所をクリックし、タスクマネージャーをクリックする。
- ③ パフォーマンスをクリックし、メモリをクリックすると、右上にそのパソコンのメモリが表示される。2GB または 4GB ならば要注意。
- ④ メモリの使用が 80% 以上の場合は、不要ソフトをアンインストールして 80% 以下にすることを勧めます。なお、不要ソフトのアンインストール方法は後で述べる。
- ⑤ 右上の×で閉じる。

2) ストレージが HDD か SSD の確認

- ① エクスプローラーをクリックし、PC をクリックする。
- ② 右下のローカルディスク(C)を右クリックし、プロパティをクリックする。
- ③ ツールをクリックし、ドライブの最適化とデフラグの最適化をクリックする。
- ④ メディアの種類がソリッドステートドライブの場合は SSD、ハードディスクドライブの場合は、HDD となる。
- ⑤ SSD が望ましいが、次からの項目をチェックすれば、いくらかは改善されると思われる。
- ⑥ 右上の×で閉じる。

3. Windows10 が重い 高速にする方法

3-1.Windows Update 確認

これは先月の例会で行ったので省略する。

3-2.バックグラウンドアプリを無効にする

- 1) Windows マークをクリックし、設定を開いてプライバシーをクリックする。
- 2) 左側からバックグラウンドアプリを選択しクリックする。
- 3) 4行目のオンを左にしてオフにする。
- 4) 右上の×で閉じる。


3-3.透明効果をオフにする

- 1) Windows マークをクリックし、設定を開いて個人用設定をクリックする。
- 2) 左から色を選択し、透明効果をオフにする。
- 3) 右上の×で閉じる。

3-4.GUI ブート無効にする

- 1) 左下の「ここに入力し検索」欄に ms と入力する。
- 2) System Configuration アプリをクリックする。
- 3) 最上段のブートをクリックし、GUI ブートなし(N)に を入れ適用をクリックし、OK をクリックする。
- 4 「再起動しないで終了する」をクリックする。

3-5.ONEDRIVE をオフにする

- 1) タスクバーの右側に  のマークをクリックし、設定をクリックする。
- 2) Microsoft OneDrive の設定をクリックし、「Windows にサインしたときに OneDrive を自動的に開始する」の を外し、OK クリックする。

3-6.ディスクのクリーンアップ

- 1) エクスプローラーを立ち上げ、PC をクリックし、ローカルディスク(C)を右クリックし、プロパティをクリックする。
- 2) 中央の「ディスクのクリーンアップ」をクリックする。
- 3) 削除するファイル(F)のすべての項目に を入れ、OK をクリックする。
- 4) 「これらのファイルを完全に削除しますか?」を「ファイルの削除」をクリックする。
- 5) ローカルディスク(C)を右上の×で閉じ、同様にエクスプローラーも右上の×で閉じる。

3-7.システムのプロパティ

- 1) スタートボタンを右クリックし、システムを選択する。
- 2) 右上のシステム情報をクリックする。
- 3) 左下のシステムの詳細をクリックし、パフォーマンスの「設定」をクリックする。
- 4) 「パフォーマンスを優先する」にすると大きく変わる恐れがあるため、今回は「コンピューターに応じて最適なものを自動的に選択する。」にチェックを入れ OK をクリックする。
- 5) 「適用(A)」をクリックし、「OK」をクリックする。

- 6) 同じ画面のパフォーマンスオプションの「詳細設定」をクリックし、次を最適なパフォーマンスに調整の「プログラム」にチェックを入れる。
- 7) その下の仮想メモリの「変更」をクリックし、「すべてのドライブのベーシックファイルのサイズを自動的に管理する(A)」のを外す。
- 8) システム管理の C または D をクリックし、カスタムサイズ(C)の初期サイズ及び最大サイズに 4,000 と入力し、OK をクリックする。
- 9) 「変更結果はコンピューターを再起動しなければ有効にはなりません」と表示され「OK」をクリックし、再起動する。

3-8.電源オプション

- 1) スタートボタンを右クリックし、システムを選択し、電源とスリープをクリックする。
- 2) 右側の関連設定「電源の追加設定」をクリックし、「お気に入りのプラン」の「バランス(推奨)」の「プラン設定の変更」をクリックする。
- 3) 詳細な電源設定の変更(C)をクリックする。
- 4) バランス(アクティブ)をクリックし、高パフォーマンスを選択し、その下のプロセッサの電源管理の田マークをクリックし、「最小のプロセッサの状態」の田マークをクリックし、「50」を「100」にする。
- 5) 「システムの冷却ポリシー」の田マークをクリックし、「アクティブ」にする。
- 6) 「最大のプロセッサの状態」の田マークをクリックし、設定を100%にする。
- 7) OK をクリックし、右上の×で閉じる。

3-9.不要ファイルの削除

1) temp 削除

- ① スタートボタンを右クリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックし、名前(O)に「temp」と入力し、OK をクリックする。
- ② このフォルダにアクセスする許可がありません。表示されるが「続行」をクリックする。
- ③ どれか1つを選択し、ショートカットキー Ctrl +A を押すとすべてが選択し、Delete キー を押し、すべての項目にこれを実行する(A)にを入れ、スキップ(S)をクリックする。
- ④ 残ったのはそのままとし、右上の×で閉じる。

2) %temp% 削除

- ① スタートボタンを右クリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックし、名前(O)に「%temp%」と入力し、OK をクリックする。
- ② このフォルダにアクセスする許可がありません。表示されるが「続行」をクリックする。
- ③ どれか1つを選択し、ショートカットキー Ctrl +A を押すとすべてが選択し、Delete キー を押し、すべての項目にこれを実行する(A)にを入れスキップ(S)をクリックする。
- ④ 残ったのはそのままとし、右上の×で閉じる。

3) Sys Main(Prefetch)

- ① スタートボタンを右クリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックし、名前(O)に「prefetch」と入力し、OK をクリックする。
- ② このフォルダにアクセスする許可がありません。表示されるが「続行」をクリックする。
- ③ どれか1つを選択し、ショートカットキー Ctrl +A を押すとすべてが選択し、Delete キー を押し、すべての項目にこれを実行する(A)に☑を入れスキップ(S)をクリックする。
- ④ 残ったのはそのままとし、右上の×で閉じる。
- ⑤ ごみ箱にある、先ほど削除したフォルダ・ファイルを、削除するため、ごみ箱を空にする。

4) 不要一時ファイルを自動的に削除

- ① スタートボタンをクリックし、設定ボタンをクリックし、システムをクリックする。
- ② 左側のストレージをクリックし、ストレージセンサーを「ON」にすると一時ファイルは削除される。
- ③ 右上の×で閉じる。

5) 予測不要ファイルを自動的に削除

- ① スタートボタンを右クリックし、コンピューターの管理を選択する。
- ② 左下のサービスとアプリケーションをクリックし、右側のサービスをクリックし、「Sys Main」をダブルクリックし、スタートアップの種類(E)を無効を選択し、OK をクリックする。
- ③ 右上の×で閉じる。

4. スタートアップ・デフラグは省略する

5. 不要ソフトのアンインストール

- ① スタートボタンをクリックし、設定を選択し、アプリをクリックする。
- ② アプリと機能をクリック、並べ替え名前をサイズに変更する。
- ③ 50MG 以上のアプリから不要アプリを選択し、移動とアンインストールが表示されるので、アンインストールをクリックするとアンインストールされる。
- ④ 当初述べたメモリの使用量が、80%以下になるまで、不要アプリをアンインストールする。

以下は省略する。